



2024年9月13日

各位

会社名 東洋ドライループ 株式会社
代表者名 代表取締役社長 飯野 光彦
(スタンダード・コード4976)
問合せ先 取締役管理部長 鈴木 茂生
電話番号 03-3412-5711

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2024年9月13日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 現状分析（連結）

当社のROE（自己資本当期純利益率）は、2024年度まで株主資本コストを下回る水準（2020-2024年度の過去5年平均は5.45%）であり、PBR（株価純資産倍率）は、同平均0.41倍となっており、いずれも横這いでの推移となっております。

一方で市場評価につきましては、直近5年継続してPBRが1倍を下回っていることから、株価は割安な水準で推移していると認識しております。

| 経営指標 | 2020/6 | 2021/6 | 2022/6 | 2023/6 | 2024/6 |
|--------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 売上高(百万円) | 5,644 | 6,377 | 3,666 | 3,869 | 4,699 |
| 経常利益(百万円) | 343 | 733 | 741 | 421 | 807 |
| 純利益(百万円) | 261 | 452 | 575 | 332 | 617 |
| ROE (%) | 3.66 | 6.02 | 7.08 | 3.82 | 6.68 |
| 期末株価(円) | 2,126 | 2,800 | 2,500 | 2,292 | 3,345 |
| 一株当たり純資産額(円) | 5,499.40 | 5,875.97 | 6,419.22 | 6,717.28 | 7,250.94 |
| PBR(倍) | 0.39 | 0.48 | 0.39 | 0.34 | 0.46 |

注) 2020/6と2021/6の売上高は、旧収益認識基準による。

2. 改善に向けた方針と目標

現状分析を踏まえて、当社は以下の方針・目標を掲げて、取組みを強化してまいります。

(1) 事業成長と収益力の向上

- ・PBRの改善は経営上の重要課題であるとの認識のもと、ROEの向上を目標とします。
- ・設備投資、研究開発費、人的資本投資への成長投資を継続します。

(2) 株主還元の強化

- ・累進配当を意識した株主還元を実施します。

(3) IR活動の充実

- ・株主、投資家とのコミュニケーション機会を充実させ、積極的な情報発信を行います。

3. 改善に向けた今後の取組み

中長期的に持続的成長と企業価値向上を達成するために、以下の基本方針に基づき各

種施策を具体化して、必要な戦略的投資を着実に推進してまいります。

- (1) 事業成長と収益力の向上
 - ・営業開拓により事業成長を促し、生産性を高める設備投資の継続により、利益率の向上へ繋がります。
- (2) 株主還元の強化
 - ・上場以来続けている安定的かつ累進的な配当を、継続して実施いたします。
- (3) I R活動の充実
 - ・株主、投資家向けの説明会を半年毎に開催し、ホームページや新たに開示ツールを通じて、随時情報発信を行います。
 - ・CATVパラスポーツ番組へのCM提供や、地元サッカーチームへの協賛を通じて、知名度向上を図ってまいります。

以上